

平成26年度

「市長と語る」の記録

あなたが描く 八王子の未来

八王子市 総合経営部 広聴課

はじめに

市長が各地域に出向き、市政について報告するとともに、市民の皆様と膝を交えて市政についてのご意見・ご提案等をお聴きする対話集会「市長と語る」。

市民と行政が協働のまちづくりを進めるための大切な機会として、平成 26 年度は、5 月から 6 月にかけて全 4 回実施しました。

今回のテーマは「あなたが描く 八王子の未来」。

“活力ある魅力あふれるまち・八王子”の未来に向けたアイデアを 27 名の方々から市長にご提案いただきました。各会場では参加した市民 395 名の皆様のご協力のもと、活発な意見交換を行うことができました。あらためて感謝申し上げます。

この冊子は、今回ご提案いただいた内容をまとめたものです。市では、いただいた皆様のご提案等を真摯に受け止め、今後の施策に反映してまいります。

目 次

1. テーマ	1
2. 意見・要望等項目別件数	1
3. 各会場の実績	2
4. 所管別内容	
(1)所管別件数一覧表	2
(2)所管別件名一覧表	3
5. 意見・要望等、市長答弁要旨及び担当所管	
中央地域（八王子駅南口総合事務所）	6
北部・西部地域（川口市民センター）	9
東南部・西南部地域（由井市民センターみなみ野分館）	11
東部地域（南大沢市民センター）	16
6. 過去の提案等取り組み状況	23
7. 会場配布資料	29
8. 開催案内ポスター	31

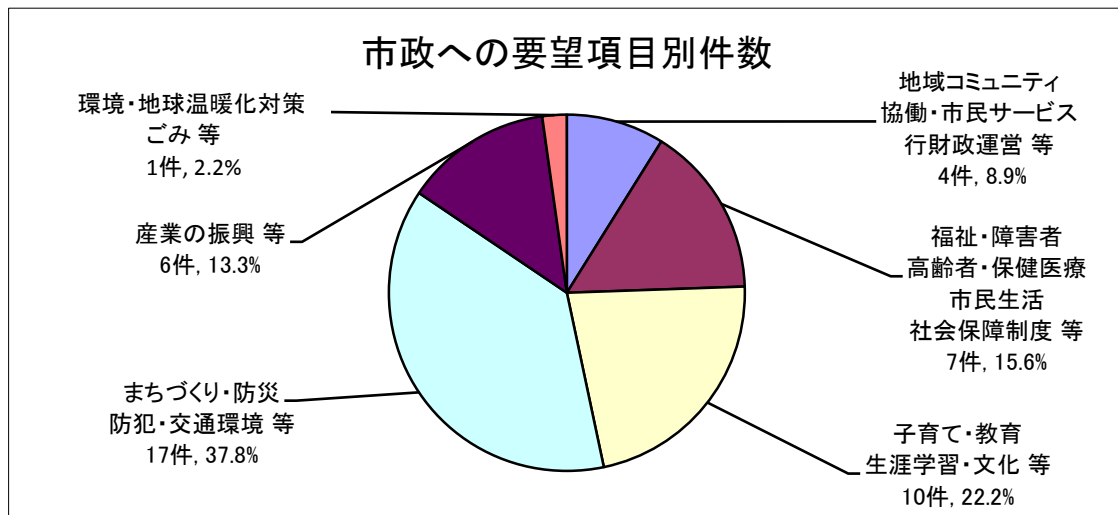
1. テーマ

あなたが描く 八王子の未来

2. 意見・要望等項目別件数

会場 要望項目の分野	第1回	第2回	第3回	第4回	合計
	八王子駅南口 総合事務所	川口 市民センター	由井市民センター みなみ野分館	南大沢 市民センター	
地域コミュニティ・協働・市民サービス・ 行財政運営等 (第1編 みんなで担う公共と協働のまち)	1	0	3	0	4
福祉・障害者・高齢者・保健医療 市民生活・社会保障制度等 (第2編 健康で笑顔あふれる、ふれあい、支え あいのまち)	1	1	1	4	7
子育て・教育・生涯学習・文化等 (第3編 生き活きと子どもが育ち、学びが豊か な心を育むまち)	2	1	2	5	10
まちづくり・防災・防犯・交通環境等 (第4編 安心・快適で、地域の多様性を活かし たまち)	1	2	10	4	17
産業の振興等 (第5編 魅力あふれる産業でにぎわう活力ある まち)	3	0	0	3	6
環境・地球温暖化対策・ごみ等 (第6編 一人ひとりが育てる、人と自然が豊か につながるまち)	1	0	0	0	1
合計	9	4	16	16	45

※ 分野の区分は、基本構想・基本計画「八王子ビジョン2022」の都市像による



3. 各会場の実績

開催日	会場	地域	地区	参加者数 (人)	発言者数 (人)	発言項目 数(件)
5月17日	八王子駅南口 総合事務所	中央	本庁	138	6	9
5月31日	川口市民センター	北西部	加住川 元八王子 恩方川 河口	71	4	4
6月14日	由井市民センター みなみ野分館	東南部 西南部	由井野川 北浅横山 館	82	8	16
6月28日	南大沢市民センター	東部	由木東 南大沢	104	9	16
合計				395	27	45

4. 所管別内容

(1) 所管別件数一覧表

部名	件数	部名	件数
都市戦略部	1	産業振興部	6
市史編さん室	1	環境部	1
市民活動推進部	3	都市計画部	11
総務部	1	拠点整備部	4
生活安全部	3	まちなみ整備部	4
福祉部	5	道路交通部	3
医療保険部	1	学校教育部	4
子ども家庭部	3	生涯学習スポーツ部	4
		合計	55

※一件の発言に対し、担当が複数の所管にまたがることのあるため、発言項目数と件数が異なる。

(2) 所管別件名一覧表

都市戦略部		1件
案件番号	発言項目	開催日
2	中核市への移行を強く望む	5月17日
市史編さん室		1件
案件番号	発言項目	開催日
42	新八王子市史の内容を市民に	6月28日
市民活動推進部		3件
案件番号	発言項目	開催日
14	「人口構造の変化を見据えた八王子のまちづくり」の調査研究との関連	6月14日
22	みなみ野フェスタ2014	6月14日
32	譲り合いの心を育てる八王子市に！	6月28日
総務部		1件
案件番号	発言項目	開催日
18	8月2日、15日の黙とう放送	6月14日
生活安全部		3件
案件番号	発言項目	開催日
23	自主防災会の立ち上げ	6月14日
24	自主防災会の立ち上げ	6月14日
45	安全・安心のまちづくり	6月28日
福祉部		5件
案件番号	発言項目	開催日
11	「高齢者生活支援」のしくみづくり	5月31日
14	「人口構造の変化を見据えた八王子のまちづくり」の調査研究との関連	6月14日
38	子育てがしやすい街と高齢者にやさしい街	6月28日
40	自然環境の里山保全・農業・福祉	6月28日
41	自然環境の里山保全・農業・福祉	6月28日
医療保険部		1件
案件番号	発言項目	開催日
9	高齢者が元気で楽しく暮らせることは	5月17日

子ども家庭部

3件

案件番号	発言項目	開催日
19	みなみ野の子どもたちに	6月14日
33	地域における市民主体の子育て支援の活性化	6月28日
37	子育てがしやすい街と高齢者にやさしい街	6月28日

産業振興部

6件

案件番号	発言項目	開催日
1	「Android City 八王子」の更なる飛躍	5月17日
6	健康で自然を生かした犯罪のない街へ	5月17日
7	健康で自然を生かした犯罪のない街へ	5月17日
11	「高齢者生活支援」のしくみづくり	5月31日
39	自然環境の里山保全・農業・福祉	6月28日
44	八王子らしいまちづくり	6月28日

環境部

1件

案件番号	発言項目	開催日
5	健康で自然を生かした犯罪のない街へ	5月17日

都市計画部

11件

案件番号	発言項目	開催日
12	圏央道八王子西インターチェンジ周辺の土地活用とまちづくり	5月31日
15	みなみ野地区の見直し	6月14日
16	みなみ野地区の見直し	6月14日
21	みなみ野フェスタ2014	6月14日
25	リニア新駅と直結する国道16号線の整備促進	6月14日
26	広域幹線道路と接続・地域内道路整備による渋滞解消等	6月14日
28	広域幹線道路と接続・地域内道路整備による渋滞解消等	6月14日
29	広域幹線道路と接続・地域内道路整備による渋滞解消等	6月14日
30	多摩都市モノレールの南大沢延伸と中郷公園の改善	6月28日
34	多摩ニュータウンの再開発	6月28日
41	自然環境の里山保全・農業・福祉	6月28日

拠点整備部

4件

案件番号	発言項目	開催日
3	インター北地区には、狭域集客施設ではなく、広域集客施設の導入を	5月17日
10	高尾駅南北自由通路の設置	5月31日
12	圏央道八王子西インターチェンジ周辺の土地活用とまちづくり	5月31日
43	八王子らしいまちづくり	6月28日

まちなみ整備部

4件

案件番号	発言項目	開催日
5	健康で自然を生かした犯罪のない街へ	5月17日
31	多摩都市モノレールの南大沢延伸と中郷公園の改善	6月28日
34	多摩ニュータウンの再開発	6月28日
42	新八王子市史の内容を市民に	6月28日

道路交通部

3件

案件番号	発言項目	開催日
5	健康で自然を生かした犯罪のない街へ	5月17日
17	みなみ野地区の見直し	6月14日
27	広域幹線道路と接続・地域内道路整備による渋滞解消等	6月14日

学校教育部

4件

案件番号	発言項目	開催日
4	いじめのない社会	5月17日
20	みなみ野の子どもたちに	6月14日
32	譲り合いの心を育てる八王子市に！	6月28日
35	子育てがしやすい街と高齢者にやさしい街	6月28日

生涯学習スポーツ部

4件

案件番号	発言項目	開催日
8	健康で自然を生かした犯罪のない街へ	5月17日
13	放課後子ども教室の充実を	5月31日
20	みなみ野の子どもたちに	6月14日
36	子育てがしやすい街と高齢者にやさしい街	6月28日

5. 意見・要望等、市長答弁要旨及び担当所管

【中央地域】

平成 26 年 5 月 17 日(八王子駅南口総合事務所)

案件番号	意見・要望等要旨 (発言者)	市長答弁要旨	担当所管
1	<p>【「Android City 八王子」の更なる飛躍】</p> <p>八王子はアンドロイドを利用してまちおこしを行うことを宣言しており、“アンドロイドシティ”ということが全国的に知られている。</p> <p>八王子の代表産業はものづくり。アンドロイドシティとしての活躍を切に希望する。八王子がアンドロイドシティであることを世界に公言し、アンドロイド開発を希望する企業が集まるまちにしてほしい。</p> <p>(福井 登志也 様)</p> <p>アンドロイドシティ八王子</p> <p>メーカーを問わず使われるスマホ用の基本ソフト「アンドロイド」を用いた、産業振興を推進する活動。サイバーシルクロード八王子と、アンドロイドによるソフト開発を行う企業団体の提携による。</p>	<p>“アンドロイドシティ八王子”は市と商工会議所が共同で行っているサイバーシルクロード八王子が主体となって進めている。スマホの基本ソフトはアンドロイドとiPhone用の OS でシェアが二分されている。</p> <p>アンドロイドのシェアは依然として大きいので、今後も IT 振興の一部として取り組んでいく。</p> <p>福井様も積極的に加わっていただき、この活動を大きくしていただくことを期待している。</p>	産業振興部
2	<p>【中核市への移行を強く望む】</p> <p>八王子市の中核市への移行を応援する。移行にあたっては、市長も議員も職員も先行の中核市から学ぶことが大切である。</p> <p>先行の中核市の業績や優れた政策を見習う機会ができることが、中核市移行の最大のメリットだと考えている。学ぶということを中心にして、中核市移行を進めてほしい。</p> <p>(吉池 七三 様)</p>	<p>市では、東京都から移譲される権限を最大限に活用するため、昨年から東京都に職員を派遣して、技術や知識を学んでいる。</p> <p>中核市になり、これまで以上に市民サービスを向上するためにしっかりと学び、万全の準備を行って来年 4 月の施行に臨みたい。</p>	都市戦略部

案件番号	意見・要望等要旨 (発言者)	市長答弁要旨	担当所管
3	<p>【インター北地区には、狭域集客施設ではなく広域集客施設の導入を】</p> <p>インター北地区にイオンモールが出店されるという話があるが、半径数キロから10数キロの範囲でしか集客できないイオンモールは広域集客施設ではない。このような狭い範囲をターゲットとする施設ができると、駅周辺の商業施設だけでなく、八王子全体の商業施設が大変なダメージを受ける。八王子を衰退させないためにも、魅力ある広域集客施設の誘致をお願いしたい。 (常澤 敏彦 様)</p>	<p>インター北地区は、広域交通の要衝という利点を生かし、市内外からも多くの来客が望める地区。</p> <p>今後は、広域的に人を呼び込むことでJR八王子駅の乗降客も増えると考えている。魅力ある個店が多い中心市街地をさらに活性化する取り組みは引き続き、集中的に行っていくのでご理解願いたい。</p>	拠点整備部
4	<p>【いじめのない社会】</p> <p>いじめのない社会を作るために、一人ひとりが温かい心を持つことや、話を最後まで聞いてあげることなどを広報はちおうじで啓発してほしい。</p> <p>また、本年2月の大雪の際には、雪かきを通じて思いやりや絆を感じることができた。「雪かきは市民みんなで」ということも周知してほしい。 (斉藤 節子 様)</p>	<p>5月1日号の広報はちおうじに“思いやりの心でいじめ防止”という記事を掲載し、家庭・学校・地域が連携して相手を思いやることの大切さなどを啓発したところ。今後も、市民の皆さんがつながりを作り、相手を思いやることができるような取り組みを続けていきたい。</p> <p>また、子どもたちの間で起こるいじめの問題が小さいうちに解消できるよう、教育面においてもできる限り取り組んでいきたい。</p>	学校教育部
5	<p>【健康で自然を生かした犯罪のない街へ】</p> <p>きれいなまちは心身を健康にし、犯罪を起こす心がなくなると思う。きれいなまちづくりをPRしてほしい。 (早川 百合枝 様)</p>	<p>市では「みんなの川の清掃デー」などを実施し、町会・自治会をはじめ、市民の皆さんとともに地域の環境美化に取り組んでいる。</p> <p>道路や公園では、清掃・管理をしてもらうアドプト制度を通じて、地域の皆さんにできるだけ関わってもらう取り組みを行っている。身近な方が愛着を持っていただくことがきれいなまちづくりにつながっていくと思う。</p>	環境部 まちなみ整備部 道路交通部
6	<p>【健康で自然を生かした犯罪のない街へ】</p> <p>休耕田を市で農園として活用し、農園で市民が体を動かすことで、健康づくりができる。市民農園では大豆を育て、豆腐にして地産地消を進めてはどうか。 (早川 百合枝 様)</p>	<p>都内唯一の道の駅において、既に多くの市内農家の皆さんが作った農作物が販売されており、他の地域と比較して地産地消が進んでいると考えている。地産地消を進めるには、その地域に適している作物の検証が必要と考えている。</p>	産業振興部

案件番号	意見・要望等要旨 (発言者)	市長答弁要旨	担当所管
7	<p>【健康で自然を生かした犯罪のない街へ】 八王子産材を炭やエコストーブに活用できないだろうか。八王子の炭を被災地に持って行けば、被災地支援にもなる。 (早川 百合枝 様)</p>	<p>木を伐採して製品にするには、まだまだコストがかかることが課題だが、様々な方法で八王子産材を活用していきたいと考えている。 また、市民の皆さんには、「花と緑のまちづくりフェア」での展示など、様々な機会を通じて、多摩産材・八王子産材の利用をPRしていきたい。</p>	産業振興部
8	<p>【健康で自然を生かした犯罪のない街へ】 早寝早起きが健康には一番良い。市の活動として早寝早起きの啓発を行ってほしい。 (早川 百合枝 様)</p>	<p>教育委員会では、「八王子市の家庭教育8か条」というリーフレットを作成し、その中で「早寝・早起き・朝ごはん」を励行する啓発活動を行っている。 広報はちおうじ4月15日号折り込みの「はちおうじの教育」の中でも、市民の皆さんに周知を行ったところ。</p>	生涯学習スポーツ部
9	<p>【高齢者が元気で楽しく暮らせることは】 高齢者は、病気や治療にかかる医療費に対する不安を抱えている。 高齢者が元気で楽しく暮らせるように、75歳以上の医療費を無料化してほしい。 (増田 忠治 様)</p>	<p>試算では本市の場合、75歳以上の医療費の窓口負担を無料化すると、毎年40億円以上が一般会計からの負担となる。現役世代の負担の増加につながるので、公平性の観点から考えると、実現は非常に困難だと考えている。 市では、元気な高齢者の方が地域を支え、これまでの知識と経験を活かして活動し、引き続き元気でいられるような施策展開を進めていくので、ご理解願いたい。</p>	医療保険部

案件番号	意見・要望等要旨（発言者）	市長答弁要旨	担当所管
10	<p>【高尾駅南北自由通路の設置】</p> <p>JR 高尾駅に南北自由通路の設置を実現してほしい。</p> <p>10 年ぐらい前に、南北通路の設置を求める署名運動が行われ 4 万 6,000 人分の署名が集まったが、それは活かされているのだろうか。</p> <p style="text-align: right;">（鈴木 清寿 様）</p>	<p>過去の署名活動については、十分に承知している。</p> <p>この間、市では南北自由通路と橋上駅舎化に向けて協議を進めてきた。間もなく JR・京王・八王子市の 3 者で協定を締結する予定。</p> <p>実際の着手は平成 28 年度頃、平成 32 年の完成を予定している。合わせて、高尾駅北口の駅前広場も今の 3 倍近くに広げる予定で準備をしている。高尾駅一帯が大きく様変わりするので、期待してほしい。</p> <p>平成 26 年 6 月 18 日「高尾駅南北自由通路整備事業に関する基本協定書」を締結。</p>	拠点整備部
11	<p>【「高齢者生活支援」のしくみづくり】</p> <p>介護保険の対象になっている介護用品は高額である。介護保険を使わず、高齢者の生活を支援する安価な用品が市内の中小企業によって製造されるなど、地産地消できるとよいと思う。</p> <p>高齢者の当事者支援の観点から、高齢者が高齢者に提供するような仕組みを市のコーディネートで構築してほしい。</p> <p style="text-align: right;">（宇尾 健吉 様）</p>	<p>介護保険を利用する前段階での高齢者の生活の支援用品が必要とのご提案をいただいた。市がどこまで主体的にかかわるかは難しいが、今後、新たな取り組みとして具体的な提案をしていただき、内容によっては、市が地域の中小企業につないでいくことはできると思うので、あらためてご提案いただきたい。</p>	産業振興部 福祉部
12	<p>【圏央道八王子西インターチェンジ周辺の土地活用とまちづくり】</p> <p>圏央道が整備され、八王子西インターチェンジ周辺はますます発展の可能性が高まっている。</p> <p>企業誘致など、様々な方法で周辺の土地を活用し、雇用創出、定住人口の増加、税収の確保など、まちの活性化につながるよう力を注いでほしい。</p> <p style="text-align: right;">（荒井 富雄 様）</p>	<p>圏央道の整備効果は非常に大きいと考えている。この 6 月に圏央道が東名自動車道につながり、平成 27、28 年度には八王子西インターチェンジはフル機能化され、（ETC を利用した）スマートインターとして、神奈川方面にも埼玉方面にも入れるようになる。</p> <p>八王子西インターチェンジの周辺は、非常に可能性が高い土地になると思う。</p> <p>企業誘致を図るうえでも、この周辺を重要視しているので、企業が進出しやすいような環境整備をしっかりと行っていく。</p>	都市計画部 拠点整備部

案件 番号	意見・要望等要旨（発言者）	市長答弁要旨	担当所管
13	<p>【放課後子ども教室の充実を】</p> <p>私どもの町会には、低学年の学童保育所の待機児童が何名かいる。このような状況を早く解消してほしい。</p> <p>来年度からは学童保育の対象が1年生から6年生まで拡大されると聞いている。</p> <p>市では、「放課後子ども教室」で対応すると思うが、試行している第九小の事例を検証し、早く実行してほしい。</p> <p>「放課後子ども教室」の実施には学校の協力が不可欠である。学校側の協力が得られるよう市も働きかけてほしい。</p> <p style="text-align: right;">（佐藤 英二 様）</p>	<p>市では、平成25年に恩方二小を除いて全ての学校に学童保育所を開設したが、残念ながら、待機児童が増えているという状況にある。学校の近くに建設しなければならないので、場所が確保できないことが課題になっている。</p> <p>第九小の「放課後子ども教室」は、スタートしたばかりであり、状況を見ながら今後検討していきたい。</p> <p>待機児童の解消については「放課後子ども教室」以外にも様々な形で対応していきたいと考えている。</p>	生涯学習スポーツ部

【東南部・西南部地域】

平成 26 年 6 月 14 日(由井市民センターみなみ野分館)

案件番号	意見・要望等要旨 (発言者)	市長答弁要旨	担当所管
14	<p>【「人口構造の変化を見据えた八王子のまちづくり」の調査研究との関連】</p> <p>自治会の老人クラブの本年度の行事として、地域で世代を超えた交流を図るイベントを提案している。</p> <p>これらの行事は、地域のつながりの意識を高める機運を醸成し、市の研究報告書の副題「～地域特性を活かした『選ばれ続ける都市』を目指して～」の方針にも沿うもの。また、地域住民の満足度向上にも貢献すると思う。</p> <p>地域で活動を行うにあたって、市長からの応援メッセージと資金の援助をお願いしたい。</p> <p>(深津 孝雄 様)</p>	<p>地域での支え合いや絆づくりは、世代を超えた住民同士のつながりを育み、地域を愛する心にもつながる大事なこと。</p> <p>今後も老人クラブの活動の輪を広げ、積極的に展開してほしい。</p> <p>市では老人クラブに対して「老人クラブ運営補助金」を毎年交付しているので、活動の幅を広げ、地域のつながりを深めることに活用してほしい。</p> <p>町会・自治会として取り組む場合は、東京都の「地域の底力再生事業助成金」という制度もある。手続きについては市でも協力するのでご相談いただき、活用してほしい。</p>	<p>福 祉 部</p> <p>市民活動推進部</p>
15	<p>【みなみ野地区の見直し】</p> <p>JR みなみ野駅前の商業・業務施設用地は、容積率を活かして現在の商業施設を立体化して有効活用できるよう、市から土地所有者の UR 都市機構に働きかけてほしい。</p> <p>(風野 康男 様)</p>	<p>施設は事業者の計画によって設置され、現状の規模で事業が行われており、市として働きかけをすることはできないが、未処分地も存在するので UR 都市機構と調整しながら、八王子ニュータウンの特性に応じた、より地域に合った施設の誘導を進めていきたい。</p>	<p>都 市 計 画 部</p>
16	<p>【みなみ野地区の見直し】</p> <p>地域の人口の増加に伴い、みなみ野駅からグリーンヒル寺田に行く路線バスについて、めじろ台方面、狭間方面に行くような路線への改編やバス便の増設をバス会社に提言してほしい。</p> <p>(風野 康男 様)</p>	<p>バス路線の見直しについては、民間業者なので、採算性を考慮しなければならないため、市では対応が難しい。バス事業者では「現在のところ利用者のニーズが見込めないため延伸の予定はない。」とのことだった。周辺道路の状況や狭間駅前の総合体育館「エスフォルタアリーナ八王子」のオープンなど、今後の環境の変化に合わせ、市でもバス業者に働きかけをしていきたい。</p>	<p>都 市 計 画 部</p>

案件番号	意見・要望等要旨 (発言者)	市長答弁要旨	担当所管
17	<p>【みなみ野地区の見直し】</p> <p>兵衛一丁目と二丁目の中村橋交差点は、片側一車線なので渋滞する。車線の拡幅など、交通渋滞を解消するために交差点を改良してほしい。</p> <p>(風野 康男 様)</p>	<p>中村橋交差点については、これまでも地域からの要望を受け、平成 23 年に車道の幅員 4 . 5 メートルだったものを、5 . 75 メートルに拡幅した。</p> <p>現在でも右折車が多い場合、通過する車が通り抜けできないため渋滞が起きてしまうが、右折レーンを設置するには、車道幅員を広げる必要がある。また、この場所は地上には電線共同溝の地上機があり、地下には電線共同溝が埋設されているため、これ以上の拡幅ができない状況なのでご理解いただきたい。</p>	道 路 交 通 部
18	<p>【8月2日、15日の黙とう放送】</p> <p>八王子市は昭和 20 年 8 月 2 日に空襲を経験しており、平和都市宣言を掲げている。</p> <p>若い方や新しい住民も増え、そのことを知らない人もいます。市では 8 月に平和展を開催しているが、多くの市民が足を運ぶことはなかなかできないだろう。</p> <p>平和宣言都市として、市民の意識を高めるため、8月2日と15日に防災無線で市民に黙とうを捧げるよう、呼びかけてほしい。</p> <p>(小西 雄子 様)</p>	<p>先の大戦で犠牲になられた方のご冥福を祈り、また多くの方々に平和の大切さを伝えていくことは大変重要なことだと認識しているが、本市の防災無線は災害や緊急時、行方不明者の案内などに目的を限定して運用しており、黙とうの呼びかけに使用することは難しい。</p> <p>市では八王子空襲および戦後 70 年を来年に控え、より一層の啓発を行っていきたいと考えている。</p> <p>ご提言をしっかりと受け止め、今後も広報などを通じて、平和展の開催や空襲があったことなどについて発信していきたい。</p>	総 務 部
19	<p>【みなみ野の子どもたちに】</p> <p>みなみ野地域は人口が急増し、子どもの数も大変増加した。子どもたちは、小学校の中学年くらいから公園や学校の校庭のほか、マンションの廊下やエントランス、スーパーのフードコートなどで遊んだり、中学生はゲームセンターに出入りするなど、問題視されている。</p> <p>みなみ野には児童館がないので、ぜひ児童館をつくってほしい。</p> <p>(藤田 奈津 様)</p>	<p>みなみ野地区は人口が急増し、若い世代で居を構える方が非常に多く、子どもが多いという特色のあるまちであることは認識しているが、現在、児童館の建設は予定していない。</p> <p>現在、市では、PTA・地域ボランティア・団体・関係機関など、地域の皆さんの協力により児童館のコーディネートをしていただき、児童館と同様のサービスを行う「出張児童館」を実施している。</p> <p>本年度、この地域では七国小学校での実施を検討している。今後も地域の皆さんにご協力いただき、出張児童館などを一層充実させていきたい。</p>	子 ども 家 庭 部

案件番号	意見・要望等要旨 (発言者)	市長答弁要旨	担当所管
20	<p>【みなみ野の子どもたちに】</p> <p>児童館の設置が難しいのであれば、子どもたちが、自分の足で行くことができ、子ども同士がコミュニケーションを図れる居場所がほしい。出張児童館はありがたいが、年に数回しかなく、参加できない時もある。学校開放は雨の日や、暑い日、寒い日や、長期休みには利用できないため、常設の居場所の設置を検討してほしい。</p> <p>(藤田 奈津 様)</p>	<p>みなみ野地区では、放課後の子どもたちの居場所として、最終下校時刻の午後4時から5時までの間、小学校3校において校庭を開放している。合わせて、みなみ野君田小と七国小学校では、放課後子ども教室を週に1回実施しており、みなみ野小では、9月頃に実施できるよう、準備しているところ。児童館を設置できれば一番良いが、現状ではこのような対応で子どもの居場所づくりを進めているのでご理解願いたい。</p>	<p>学 校 教 育 部</p> <p>生涯学習スポーツ部</p>
21	<p>【みなみ野フェスタ 2014】</p> <p>日頃から市長を始め、各関係機関の支援を感謝している。</p> <p>本年秋に、みなみ野地域・八王子ニュータウン起工 25 周年行事「みなみ野フェスタ 2014」を企画している。</p> <p>地域住民による初めてのイベント成功に向け、市のバックアップをお願いしたい。</p> <p>(糠信 富雄 様)</p>	<p>「みなみ野フェスタ 2014」開催については、市でも全面的に協力をしていきたいと考えている。</p> <p>平成元年の南八王子土地区画整理事業の起工式にあわせて、みなみ野の丘公園内に 25 年後に開封するタイムカプセルを収納していただいた。市では、この収納から 25 年が経過する本年 10 月、「みなみのフェスタ 2014」と同時に、このタイムカプセルの開封記念式を開催する予定で関係機関と調整している。</p> <p>収納品は式当日と翌日、由井市民センターみなみ野分館会議室で展示をする予定なので、地域の皆さんに 25 年間のまちの発展を感じ取ってほしい。</p> <p>地域の皆さんの交流や連携が推進され、地域コミュニティのさらなる活性化を図るイベントになるよう、市も関係機関と連携しながら応援していきたい。</p>	<p>都 市 計 画 部</p>
22	<p>【みなみ野フェスタ 2014】</p> <p>地域の活動を開催する際に会場確保に困っている。音楽祭や演劇祭が開催可能な、地域の文化センターのような施設の建設をお願いしたい。</p> <p>(糠信 富雄 様)</p>	<p>新しい文化施設の建設は、建設後の維持管理経費を含めた慎重な検討が必要なので、難しい面がある。</p> <p>糠信さんの思いとしてご要望を受け止めさせていただく。</p>	<p>市 民 活 動 推 進 部</p>

案件番号	意見・要望等要旨 (発言者)	市長答弁要旨	担当所管
23	<p>【自主防災会の立ち上げ】</p> <p>大災害が起きた場合に備え、八王子市として重点的に取り組んでいる内容について教えてほしい。</p> <p>(岡部 義孝 様)</p>	<p>市ではこの6月の第2回市議会定例会において、防災体制の強化のための補正予算を計上し、現在市議会において審議していただいているところ。</p> <p>内容は、大雪対策として重機や除雪機の購入、大規模停電にも対応するための市役所本庁舎への非常用電源の増強、大規模災害時に市民の皆さんに情報を伝えるための臨時災害 FM 放送装置の購入など。</p>	生活安全部
24	<p>【自主防災会の立ち上げ】</p> <p>当町会における自主防災組織の設置に向けて、市に協力をお願いしたい。</p> <p>(岡部 義孝 様)</p>	<p>災害時は、自らの身をしっかりと守る「自助」が大前提。そのためには市民の皆さんが災害への日頃の備えに関心を持つことが重要と考えている。</p> <p>各団体・自治会の皆さんには減災に向けて、自主防災組織を立ち上げていただくよう呼びかけており、本市の町会・自治会における自主防災組織の組織率は8割を超えている。</p> <p>市では、立ち上げのためのノウハウや近隣の自主防災組織の情報などの情報提供も行っているので、ぜひ、相談していただきたい。</p>	生活安全部
25	<p>【リニア新駅と直結する国道16号線の整備促進】</p> <p>八王子市にとって、国道16号線は南北につながる幹線道路である。リニア新幹線の停車駅が橋本駅付近に決まったが、国道16号線は子安坂上から鎌水までがまだ整備の目途が立っていないので、整備を促進してほしい。</p> <p>八王子の未来は、橋本のリニア新幹線新駅設置を見越した橋本方面との結びつきを重視した市政運営によって進めていくのが良いと思う。</p> <p>(尾川 利吉 様)</p>	<p>リニア中央新幹線の停車駅が橋本駅付近に決まったことは、八王子のまちづくりの起爆剤になるものと期待している。</p> <p>国道16号線に接続する八王子南バイパスの整備については、国に対してできるだけ早期の完成を要請していきたい。来年10月に八王子バイパスが無料化されるとバイパスが国道となり、現在の国道16号線が都道になることも考えられるが、ご提言いただいた国道16号線の整備促進を国に対して要請していきたい。</p> <p>リニア中央新幹線とのつながりを始め、将来的な課題についてもご提言いただいた。道路は非常に重要。ご要望を踏まえ、引き続き取り組んでいく。</p>	都市計画部

案件番号	意見・要望等要旨 (発言者)	市長答弁要旨	担当所管
26	<p>【広域幹線道路と接続・地域内道路整備による渋滞解消等】</p> <p>八王子南バイパスと既存道路とのスムーズな接続の確保をお願いしたい。</p> <p>(高橋 文夫 様)</p>	<p>ご提言のとおり、八王子南バイパスと既存道路がスムーズに接続することは非常に重要だと認識している。合わせて国道 16 号線や 16 号バイパス、八王子南バイパスを中心として、既存道路とのスムーズな接続とアクセスが確保できるよう、機会あるごとに事業者である国に要請していく。</p>	都市計画部
27	<p>【広域幹線道路と接続・地域内道路整備による渋滞解消等】</p> <p>地域内道路整備による渋滞解消をお願いしたい。</p> <p>(高橋 文夫 様)</p>	<p>道路を拡幅するには、地権者の同意が必要となるが、緊急車両がスムーズに入れない場所など、引き続き地域内道路の整備を行っていききたい。</p>	道路交通部
28	<p>【広域幹線道路と接続・地域内道路整備による渋滞解消等】</p> <p>北野街道、国道 16 号線交差点周辺では、朝夕渋滞がひどく、道幅が狭いため死亡事故も発生しているため、道路の拡張整備を行ってほしい。</p> <p>(高橋 文夫 様)</p>	<p>北野街道の管理者である東京都とは以前から協議を行っており、この区間の拡張整備には都市計画決定が必要になる。市でも検討を進めるとともに、今後も東京都に要望し、道路の拡幅に向けて努力していく。</p>	都市計画部
29	<p>【広域幹線道路と接続・地域内道路整備による渋滞解消等】</p> <p>八王子医療刑務所の跡地は、公園だけではなく、集客できる様々な活用方法を検討してほしい。</p> <p>八王子南バイパスとの関連を含め、京王片倉駅の整備も合わせて検討し、活性化につなげてほしい。</p> <p>(高橋 文夫 様)</p>	<p>市では、平成 25 年 2 月に策定した「八王子駅南口周辺地区まちづくり方針」において、八王子医療刑務所用地周辺を含む南口周辺について、回遊しやすいまちづくりを目指すこととしている。</p> <p>この用地については、市が取得することを前提に国と調整しており、公園や国・市の施設など、できるだけ人が集まれるような施設を検討していききたいと考えている。</p>	都市計画部

【東部地域】

平成 26 年 6 月 28 日(南大沢市民センター)

案件番号	意見・要望等要旨 (発言者)	市長答弁要旨	担当所管
30	<p>【多摩都市モノレールの南大沢延伸と中郷公園の改善】</p> <p>多摩都市モノレールの八王子ルートを整備し、南大沢への延伸の実現をお願いしたい。</p> <p>(反田 栄 様)</p>	<p>多摩都市モノレールは、本市にとって重要な交通基盤であり、リニア中央新幹線の新駅が橋本に設置されることから、必要性はこれまで以上に増していくと考えている。建設には膨大な事業費が伴うこともあり、東京都には様々な機会を通じて要望しているが、先に進んでいない。</p> <p>今後も各自治体とも連携を図りながら、早期整備について東京都に更なる働きかけていく。</p>	都市計画部
31	<p>【多摩都市モノレールの南大沢延伸と中郷公園の改善】</p> <p>中郷公園の噴水やプールは、死亡事故の発生以来、封鎖したまま活用されていないが、ぜひ復活をお願いしたい。</p> <p>(反田 栄 様)</p>	<p>中郷公園では平成 3 年の事故以来、池の水を抜き、噴水の運用を中止している。</p> <p>当時の管理者は東京都だったが、平成 5 年から本市が管理している。市では、噴水の活用を検討したが、平成 19 年にイベントステージに改修し、活用している。</p> <p>中郷公園を始め、本市の公園内の水源のない人工的な水路や池は、安全確保に加え、ポンプなどの維持管理や電気・水道料金に多くの費用がかかるので、水を抜いて稼働を休止している。</p> <p>現在のところ復活させることは考えていないが、夏季の暑さ対策として気温上昇によって作動するミストシャワーを提供している。このような工夫を通じて、今後も多くの方が憩い・楽しめる公園にしていきたい。</p>	まちなみ整備部

案件 番号	意見・要望等要旨 (発言者)	市長答弁要旨	担当所管
32	<p>【譲り合いの心を育てる八王子市に！】</p> <p>子どもから大人まで、お年寄りや妊婦さん、子ども連れの人たちに心配りができるような取り組みを、市で行ってほしい。</p> <p>みんなが気持ちよく暮らせる八王子市になってほしい。</p> <p>(柴田 英寿 様)</p>	<p>大人の心配りが足りないというご意見をいただいた。人を思いやる気持ちは大人にとっても大変重要で、大人がお手本にならなければいけないこと。</p> <p>市では、親切で明るいまちを築くため、昭和36年に「八王子市親切会」を結成。昭和39年には「親切都市宣言」も行っている。</p> <p>親切会では、親切表彰を行っている。親切な心を広げていくために、周りに親切な方がいたら、市に推薦していただきたい。</p> <p>また、学校では、教育活動を通じて、多様な人との直接的な関わり合いによって、思いやりや親切にするという行為の意義を実践できる機会を設けている。</p> <p>児童や生徒に親切な心が育まれるよう、教育面でも力を注いでいきたいと考えている。</p>	<p>市民活動推進部</p> <p>学校教育部</p>
33	<p>【地域における市民主体の子育て支援の活性化】</p> <p>私たちの団体は、松が谷で0歳から1歳児対象の子育てサロンを運営して10年になる。市民がボランティアで地域の子育てを支援するこの活動には、10年間で1,786組の親子が参加。地域の人や、子を持つ親同士がつながる場になっている。また、スタッフの生きがいややりがいにもなり、地域に根付いた絆も深まっている。</p> <p>しかし、サロンの運営には運営経費を始めとする様々な課題がある。八王子の子どもたちを支え、地域の人とのつながりや生きがいを生み出す市民主体の活動に対し、市の支援をお願いできないだろうか。</p> <p>(山本 紀久子 様)</p>	<p>核家族化や少子化などによって、地域のつながりが不足している中、市民の皆さんのボランティア活動を通じて、様々な方々が子育てに関わっていただくことは、非常に重要なことだと認識している。</p> <p>現在、市では、市内各地域の子ども家庭支援センターや児童館において、子育てサークル運営の相談や手伝いのほか、会場をお貸しするなどの支援を行っている。</p> <p>市内にはこのようなボランティア団体が数多くあり、資金面での問題を抱えていることは市でも認識はしているが、団体数も多く、資金面での援助は困難な状況。</p> <p>今後は、より多くの方に参加していただく、集客のための広報活動を通じて、運営する皆さんの負担が少なくなるような支援を行っていきたい。</p>	<p>子ども家庭部</p>

案件番号	意見・要望等要旨（発言者）	市長答弁要旨	担当所管
34	<p>【多摩ニュータウンの再開発】</p> <p>多摩ニュータウンでは老朽化団地の建替えが進んでいる。大規模・高層階のマンションの開発計画が発表されたが、ニュータウン開発当初の「余裕があり、インフラに優れたまちなみ」というコンセプトを活かした再開発を目指し、地域に調和したものにしてほしい。</p> <p>建築基準法に適合していても、優れた環境の地では環境破壊が著しく、日照制限や建物の圧迫感があり、風害も心配される。</p> <p>無秩序な再開発を防止するには、市の指導及び再開発計画がなければ乱開発が横行し、開発当初のコンセプトがつぶされてしまう。</p> <p style="text-align: right;">（白井 光雄 様）</p>	<p>民間分譲マンションの建替えは、様々な権利関係が存在し、住民の合意形成がなければ実現できない。</p> <p>多摩市諏訪二丁目の分譲団地の建替えでは、エレベーターなどの共用施設を整備し、戸数・床面積を増やしてその分を販売することで、従前からの居住者分の建設費を捻出する方法を取っている。このような方法でないと権利者の同意は得ることは難しいのだろうと思う。</p> <p>市として、民間マンションの建替えに対し、建築基準法を超えた行政指導は難しいと考えているが、事業者に対しては地域への説明責任を果たすよう、引き続き指導していく。</p>	都市計画部 まちなみ整備部
35	<p>【子育てがしやすい街と高齢者にやさしい街】</p> <p>松が谷小学校・中学校での、親子給食の実施の拡大を検討していただきたい。</p> <p>給食の運搬には、地域の人の力を借りることも考えてはどうか。</p> <p style="text-align: right;">（白水 嘉奈子 様）</p>	<p>松が谷小・中学校は、親子給食の実施が可能な学校だと認識しているが、中学校へ運ぶためには、運送専用のプラットホームや給食運搬用のコンテナ置場などの整備、施設改修が必要になる。衛生管理や安全確保を考えると、運搬には専門業者への委託が必要と考えており、現状では資金面も含めて難しい状況。</p> <p>川口小・中学校で実施した親子給食は評判が良く、給食率も高い。</p> <p>今後も、様々なことを考慮しながら、できるところから実施校を増やすような努力をしていきたい。</p>	学校教育部
36	<p>【子育てがしやすい街と高齢者にやさしい街】</p> <p>「八王子かるた」は現在絶版となっているが、八王子に興味を持つのにとても良い題材なので、再販してほしい。</p> <p>また、読み札の文章を50音順に広報に掲載して市民に広めてほしい。</p> <p style="text-align: right;">（白水 嘉奈子 様）</p>	<p>八王子かるたは本年6月8日をもって在庫がなくなり、販売を終了したが、購入希望の方には貸し出している。</p> <p>再販売については、今後、貸出しの状況や市民の皆さんの意見も参考にしながら、検討していきたい。</p> <p>ご提言のとおり、良い内容なので、教育委員会の広報紙などを含め、市民の皆さんへの周知を検討していきたい。</p>	生涯学習スポーツ部

案件番号	意見・要望等要旨（発言者）	市長答弁要旨	担当所管
37	<p>【子育てがしやすい街と高齢者にやさしい街】</p> <p>青少年対策地区委員会の活動を地域の活動として、広報はちおうじで広めてほしい。他にも各地域で地域清掃や特色のある活動をしていると思う。各地域の活動内容について、掲載してほしい。</p> <p>（白水 嘉奈子 様）</p>	<p>青少年対策地区委員会では、各地区の実情に応じて家庭・地域・学校が一体となって青少年の健全育成に取り組んでいる。この取組み活動について、多くの市民の皆さんが青少年対策地区委員会の活動を知り、関心を持っていただけるよう、今後、各地区の会長とも相談し、市のホームページでの紹介や広報はちおうじなどでの周知を図っていきたい。</p>	子ども家庭部
38	<p>【子育てがしやすい街と高齢者にやさしい街】</p> <p>高齢者と子どもたちが集う場所として、民間の空き店舗を市民に貸し出していきたい。</p> <p>（白水 嘉奈子 様）</p>	<p>市でも、子育てや高齢者の支援のための空き店舗の活用については、重要だと考えている。また、高齢者の居場所づくりの必要性についても十分に認識しており、高齢者が気軽に立ち寄れる常設型のサロンの設置を進めている。サロンの立ち上げにあたっては高齢者いきいき課、ボランティアセンターが相談を伺うので、ぜひ活用してほしい。</p>	福祉部
39	<p>【自然環境の里山保全・農業・福祉】</p> <p>私は地元で農業を営んでいる。市では農業の活性化に向け、農地バンクなどの支援をしているが、農業には担い手が必要。担い手を育てる環境をつくってほしい。</p> <p>（鈴木 亨 様）</p> <p>農地バンク制度</p> <p>市内の市街化調整区域で貸付を希望する遊休農地などの情報を集約するとともに、借り手として登録した方の情報を提供し、農地の貸借を促進する制度。</p>	<p>市では、東京都、関係機関、農業委員会、地元農家と連携しながら、新たに就農を希望する方への支援を行っているが、農業は後継者不足が大きな課題となっている。</p> <p>農業者が農業だけで生計を立てられるようにならないと、若い方が農業を始められない。そのための支援をしっかりと進めていきたい。</p>	産業振興部

案件 番号	意見・要望等要旨 (発言者)	市長答弁要旨	担当所管
40	<p>【自然環境の里山保全・農業・福祉】</p> <p>里山保全の取り組みの中で、農業と福祉をつないで、里山保全の保全を図っていききたいと考えているが、行政の組織は縦割りで現実的には難しい。緑豊かな自然を維持するには、地域の障がい者も担い手として育てていくことが必要。</p> <p>(鈴木 亨 様)</p>	<p>里山の福祉事業として、障害者が担い手となって野菜、しいたけ、花、果樹などを栽培していただいている。</p> <p>また、里山保全の一環として、長池公園の雑木林から樹木選定で生じた枝を切りそろえて運搬し、北野清掃工場にある足湯の木質バイオマスボイラー用燃料として再利用する業務や「夕やけ小やけふれあいの里」では清掃業務に携わっていただいている。</p> <p>市ではこのような障害者施設の運営費の一部を補助している。引き続き、里山保全について、障害者の福祉事業者や地域に暮らす障害者の皆さんの画期的な取り組みを応援していきたい。</p>	福祉部
41	<p>【自然環境の里山保全・農業・福祉】</p> <p>八王子市は市街化調整区域の活用について公益的な福祉事業は認めているが、障害者の担当部署はこれを認めていない。</p> <p>里山や農地に担い手が住むことで地域が活性化すると思う。市街化調整区域への福祉施設設置を認めてほしい。</p> <p>(鈴木 亨 様)</p>	<p>市街化調整区域の豊かな自然は、本市の貴重な財産。市では、できるだけ保全が図れるような適正な土地利用や、保全のための規制・誘導を行っている。</p> <p>社会福祉施設については、政策的な位置付けを明確にしたうえで、厳しく条件を付し、その条件をクリアしていただくことで施設建設を認めている。</p> <p>グループホームや通所施設など、生活の場としての障害者施設は、市街化区域内に設置して、障害者の方が地域と交流ができることが重要だと考えている。</p> <p>障害者施設については今後も市街化区域内での整備を考えているので、ご理解いただきたい。</p>	都市計画部 福祉部

案件 番号	意見・要望等要旨（発言者）	市長答弁要旨	担当所管
42	<p>【新八王子市史の内容を市民に】</p> <p>立派な八王子市史が刊行された。</p> <p>市民に広めるため、どこにどのような遺跡があるかなど、要点のみでよいので駅や公園などに掲示してほしい。</p> <p>八王子市の豊かな自然と歴史あふれる地域の特性を生かして、子どもたちからお年寄りまで歴史と一緒に自然を楽しめる地域をつくってほしい。</p> <p>（武藤 真啓 様）</p>	<p>本市は豊かな自然があり、多くの文化遺産などを含め、様々な資源がある。これを次世代にしっかり継承していくことが重要であり、八王子の歴史を取り入れたまちづくりをしていきたい。</p> <p>「新八王子市史」に掲載された、地域の歴史・民俗、地域に生息する昆虫や鳥、植物などを紹介することは、地域への愛着につながっていくものだと考えている。</p> <p>「新八王子市史」の刊行物は、市内の小・中学校、高校・大学に配布しており、授業で使っている学校もある。</p> <p>公園への掲示については、市内にはある程度の規模の公園だけでも約 60 カ所あり、その地域に合った内容での掲示が必要となるので、ご意見を参考とさせていただきたい。</p>	<p>まちなみ整備部</p> <p>市史編さん室</p>
43	<p>【八王子らしいまちづくり】</p> <p>八王子駅北口の国道 20 号線沿いは、シャッター通りといっても過言ではない状況で、さびしい印象を受ける。</p> <p>地域に根差した八王子らしいお店をつくってほしい。</p> <p>（坂本 睦枝 様）</p>	<p>空き店舗対策は重要だと考えており、これまでも空店舗対策事業に力を入れて取り組んできた。昨年度は補助事業を活用し、新規に 3 店舗が出店した。</p> <p>また、市民の皆さんも様々な取り組みをしている。「八王子まちナビ」アプリを開発して、より魅力的なお店をスマートフォンで簡単に検索できる仕組みを作ったり、八王子ナポリタン・八王子ラーメンを広める活動もある。北口では中心市街地の飲食店の食べ歩き・飲み歩きのイベントを行い、非常ににぎわった。ほかにもワインを扱う店舗を利用したの取り組みもある。</p> <p>様々な形で民間の皆さんが取り組んでいるので、市はその活動をバックアップしていきたい。</p>	<p>拠点整備部</p>

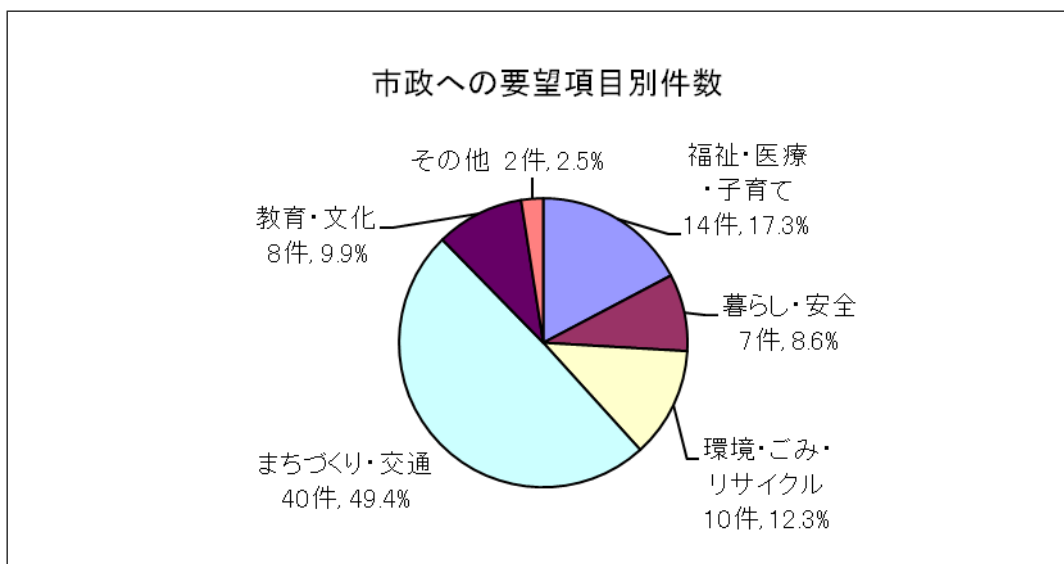
案件 番号	意見・要望等要旨 (発言者)	市長答弁要旨	担当所管
44	<p>【八王子らしいまちづくり】</p> <p>高尾山を訪れる観光客向けに、八王子らしいお土産を開発・販売してほしい。</p> <p>富岡製糸工場が世界遺産に指定され話題になっている今、八王子の絹産業を結びつけ、観光振興につなげたらよいのではないか。</p> <p>また、大田区で行っている「ものづくり表彰」のように、世界でそこでしか作っていないようなものをつくる企業を表彰してはどうか。</p> <p>(坂本 睦枝 様)</p>	<p>八王子は歴史があり、様々なお土産の種類がある。特に和菓子の種類は多い。地域の金融機関が主催する「東京・多摩お土産プロジェクト」には、八王子産のお土産が数多く取り上げられている。</p> <p>高尾山には多くの観光客が訪れるので、八王子らしいお土産を買っていただけるよう、市でも支援していきたい。</p> <p>本市には高度な技術力を持つ中小企業など、製造業が頑張っている。本市でもものづくり表彰は、年に一度行っており、製造業への支援に力を入れて取り組んでいる。</p>	産業振興部
45	<p>【安全・安心のまちづくり】</p> <p>下柚木町会では、平成 15 年度から交通事故に対する意識を啓発するため、地域の駐在所を訪ね、交通事故の原因や件数を「しもゆぎだより」に掲載している。</p> <p>また、平成 20 年からは、市のホームページの情報をもとに、防犯に役立つ情報を要約して掲載している。</p> <p>今後、防火についての情報を掲載するため市のホームページを探したが、火災に関するものは掲載されていなかった。</p> <p>火災の原因には、センサーライトやシュレッダーによるものなど、一般に知られていないものもある。防火意識を高めるために地域ごとの火災発生件数とその原因を市のホームページで公表してはどうか。</p> <p>また、ホームページを見ることができない人にも情報発信を行うよう、町会・自治会に対して市が指導すべきではないか。</p> <p>(栗本 正男 様)</p>	<p>火事の抑止には、市民一人ひとりの高い防火意識と行動が必要。周知・啓発活動として、火災の発生原因を公表することは、有効な手段だと考えている。</p> <p>早速、八王子消防署と調整し、火災発生原因の地区別の集計を含めた情報提供について検討する。</p> <p>東日本大震災の発生以降、市内の各地域で防災訓練などが実施されており、消防団や八王子消防署が地域の訓練に参加している。市民の防火意識をより高めるため、市も消防署と連携して、防火・防災に積極的に取り組んでいく。</p> <p>町会の皆さん方には引き続き防火・防災・防犯活動に取り組んでいただくようお願いする。</p>	生活安全部

6. 過去の提案等取り組み状況

平成25年度「市長と語る」提案等取り組み状況

テーマ：活力ある魅力あふれるまちへ
各会場の実績

開催日	会場	地域	地区	子育て 福祉・医療・	暮らし・安全	環境・ごみ・ リサイクル	まちづくり・ 交通	教育・文化	その他	合計
5月18日	八王子駅南口 総合事務所	中央	本庁	0	1	1	5	1	1	9
5月25日	石川市民センター	北部	加石 住川	3	0	0	7	1	0	11
6月1日	浅川市民センター	西南部	浅横 川山 館	0	2	3	13	1	1	20
6月8日	由井市民センター	東南部	由北 井野	3	2	0	5	1	0	11
6月29日	元八王子 市民センター	西部	元八王子 恩方 川口	3	1	5	6	2	0	17
7月6日	由木東 市民センター	東部	由木東 南大 沢	5	1	1	4	2	0	13
合計				14	7	10	40	8	2	81



＜意見＞《「八王子駅北口地下駐車場へのエレベーターの増設等」について》

- ① 地下駐車場から直接マルベリーブリッジへ上がれるエレベーターをもう1基設置してほしい。
- ② 地下駐車場の障害者用スペースの数が少なく、なかなか利用できない。

(金澤 順子 様)

- ＜市長＞
- ① 平成 26 年 3 月頃完成予定のマルベリーブリッジの延伸工事において、京王プラザホテル前に地上とデッキをつなぐエレベーターを設置する。今後も、改善できるところはできるだけ改善していく。
 - ② 駐車スペースの増設については、担当所管に対応を検討させる。

- 【対応】
- ① 八王子駅北口マルベリーブリッジの京王八王子駅方面への延伸部分は、3 月 30 日に開通した。
延伸部には市民の皆さんからご要望が寄せられていた案内表示や屋根を設置。高齢者や障害のある方にも安心して利用しやすいように、バリアフリー対応のエレベーターやエスカレーターを設置した。
 - ② 金澤様のご要望を受け、八王子駅北口地下駐車場地下 1 階の駅に近い場所に、障害者用駐車スペースを 1 台増設した。

＜意見＞《「駅周辺の防犯」について》

駅周辺のパトロールをより進化した形で継続してほしい。風俗店の客引きを取り締まってほしい。

(常澤 敏彦 様)

- ＜市長＞
- 地元の皆様にご協力いただき、平成 16 年度から駅周辺でパトロールを実施している。この間、繁華街の犯罪件数は大きく減少した。パトロールの成果と感じており、今後も継続していく。繁華街の客引きの問題は、市民の皆様から多く指摘されており、警察や地域の皆様と意見交換を行っている。引き続き皆様と協力して取り組んでいく。

- 【対応】
- 八王子駅周辺の安全で安心なまちづくりを強化するため、平成 26 年 6 月 1 日より「生活の安全・安心に関する条例」を改正し、客引き・スカウト行為等の規制を開始する。
行為者の指導については、地元の町会・商店会、警察署、市が連携して取り組んでいく。

平成 25 年 5 月 25 日 石川市民センター 【北部地域】

＜意見＞《「滝山城跡を観光資源として活用すべき」について》

戦国の名城である滝山城跡を八王子の観光資源として活用すべき。市の考えは。

(小泉 一義 様)

＜市長＞ 活用については平成 25 年 4 月に「滝山観光検討会」が発足した。地元の観光関連団体等の意見をいただき、「滝山観光構想」の策定を進めている。この構想に基づく行動計画により、滝山観光推進に向けた取り組みを進めていく。本市のにぎわいにつながるような観光地づくりをめざしていく。

【対応】 滝山観光の利便性を向上させ、観光振興を図るため、平成 26 年度中に新たに滝山観光駐車場を整備する。また、25 年度に実施した滝山観光検討会での観光構想などを基に実施計画の策定を進めている。

平成 25 年 6 月 1 日 浅川市民センター 【西南部地域】

＜意見＞《「浅川金比羅宮～市道 87 号線と接する傾斜地の開発」について》

浅川金比羅宮の南東部から市道 87 号線の間傾斜地一帯に宅地開発計画があると聞いたが、事実であればどこまで進んでいるのか。市はこの地域をどのようにするのか考えはあるか。

(野末 紀彦 様)

＜市長＞ 市条例により「斜面緑地保全区域」に指定し緑地保全に努めてきた。平成 25 年 2 月、突然土地所有者から名義変更したとの届け出があった。新所有者から宅地造成を理由とした斜面緑地の指定解除の協議申出書が提出されたが、現時点では具体的な造成計画等は不明。豊かな緑は市民の共有財産。保全に向けて新所有者と交渉し、公有地化していきたい。

【対応】 「金比羅斜面緑地保全区域」については、所有者との交渉がまとまり、平成 26 年 3 月に公有地化した。

本緑地は、地域の方々や自然環境保全団体との連携なども含め、今後十分検討した上で、緑地の良さを味わってもらえるよう「金比羅緑地」として管理、保全を行っていく予定である。

＜意見＞《「八王子南バイパス第 1 工区の道路空間有効活用」について》

八王子南バイパスのトンネル上部の土地と医療刑務所移転後の跡地をリンクさせ、さらに JR 八王子駅・京王片倉駅へのアクセスを含めた広域の土地活用を「都市計画マスタープラン」に位置付け、有効な活用を地域住民と一緒に実現してほしい。

(尾川 利吉 様)

＜市長＞ 「八王子駅南口周辺地区まちづくり方針」では、医療刑務所移転後の跡地については「まちの核となる賑わいの機能、誰もが集う癒しと防災の機能の形成に取り組む」としており、まちづくりの核となる用地と認識している。多世代がよりよい交流をする新たな集いの場となるよう検討を進めていきたい。トンネル上部の土地とも近接しており、防災機能を高めるという点でも重要な場所である。今後、八王子南バイパス周辺状況の一要素として検討していきたい。

【対応】 市では、都市計画マスタープランの中でも地域の課題の一つとしてとらえており、道路空間の有効活用について、市と国土交通省及び市民で構成する「八王子南バイパス第 I、II 工区道路空間有効活用会議」で継続して検討を進めている。

＜意見＞《「地域防災 明日に備える」について》

市道 83 号線の浅川中学通学路は幅員が狭い。また、切り立った崖に沿っている道路であり、大地震の際の崖崩れが心配。市有地なので対策を講じてほしい。

(市川 一恵 様)

＜市長＞ 高尾駅西側の市道 83 号線浅川中学校付近は、初沢川の上を一部ふさいで道路を拡幅する工事をを行う。平成 25 年度は設計を行うが、工事の実施時期は未定。崖を削って幅員を確保するには相当の難工事となる。緑地保全への配慮も必要。落石等、通行者への危険性は充分認識しており、道路整備工事の中で落石防止ネットを敷設(ふせつ)する等、安全確保を図っていく。

【対応】 拡幅工事の範囲は、初沢橋から浅川中学校入口を予定しており、平成 26 年度は、道路に接する崖部の詳細設計を行う。地元との調整が完了後、工事時期を決定する。

＜意見＞《「地域経済振興」について》

八王子には農林業・商工業と多様な産業がある。地元で生産し、地元で消費すれば循環型地域経済の発展にもつながる。

八王子城跡や緑豊かな自然等の観光資源や自然環境資源を活用する等、住民と市が一体となって地域振興施策を進めていく必要があると思うがどうか。

(川又 秀夫 様)

＜市長＞ 平成 16 年に施行した「いきいき企業支援条例」では、これまでに 70 社の企業が本市に立地し、雇用者数 3,600 人、税収で 13 億という効果が出ており、引き続き企業誘致に力を入れていきたい。

農業は高齢化や担い手不足という実態があるが、新たな人材育成のための「農業塾」等、様々な事業により担い手の確保に努めている。今後も市としてできることを積極的に展開していきたい。

【対応】 農業の担い手を増やす取り組みとして、「農業塾」では 25 年度に 17 人が卒業、26 年度は 4 期生として 18 人が入塾。新たな担い手として今後の活躍が期待される。さらに、「農家手助けボランティア」では 25 年度に 25 人の市民ボランティアを 12 農家に派遣したほか、より多くの方が農業に親しみ、八王子の農業に関心をもってもらえるよう「農業にふれあう稲作体験」「ジャガイモ掘り」「サツマイモ掘り」「農業ツアー」事業を実施した。

26 年度からは新たに、農地所有者と借り受け希望者をつなぐ「農地バンク制度」を開始し、遊休農地の解消と地域農業の活性化を図る。

＜意見＞《「地域における子どもの一時預かり保護機能の創設」について》

東京都の養育家庭制度の里親をしているが、研修を受けて経験があっても 65 歳までしかできない。子育て家庭の支援のためにも、里親経験者のグループが NPO 等の団体をつくり、「ショートステイ養育協力家庭事業」を受けられるように制度を拡大してほしい。

(高瀬 礼子 様)

＜市長＞ この制度は、保護者の病気、出産、介護等の理由で、乳幼児や 1 歳から小学校 6 年生までの児童の養育が一時的に困難になった場合、宿泊を伴い短期的に養育することで子育て家庭を支援するもの。平成 25 年 5 月末現在で 6 つの家庭にご協力をいただき、延 44 名の子どもたちが利用している。地域による子育て支援は大事なこと。提案のあった「子どもの一時預かり」をグループでの取り組みとして制度化することについて検討していきたい。

【対応】 「ショートステイ養育協力家庭事業」については、26 年度も予算に組み込んでいる。ご要望を受けて、養育協力家庭の登録要件の見直しを行い、熱意ある市民の方が受託できるよう制度の改善を図った。今後も市民のニーズに合わせた改革を検討していく。

＜意見＞《「若い力を集める」について》

小学生は防災頭巾を持っているが、中学生は持っていない。安全のために中学生にも防災頭巾を持たせた方がよいと思うがどうか。

(白水 嘉奈子 様)

《市長》 中学校では、災害訓練時に身の安全を守るため机の下にもぐり、鞆等で頭を守るよう指導をしている。中学校への防災頭巾の導入については、学校が保護者と調整し、適切に判断するよう、現在、教育委員会が学校と調整している。

【対応】 中学校においても、防災頭巾を常備しておく防災用品とすることと判断し、平成 26 年度入学の中学 1 年生については、小学校時に使用していた防災頭巾を引き続き使用することとした。2～3 年生については、使用可能な防災頭巾があれば、学校に持参し常備することとしている。各家庭へは 25 年度中に各小学校の学校だより及び、中学校の入学説明会にて保護者宛てに通知している。

平成 26 年度「八王子ビジョン 2022」都市像の実現に向けて

本年度は、「八王子ビジョン 2022」（基本構想・基本計画）を推進するための具体的な取り組みを示したアクションプランの初年度として、計画に掲げたさまざまな施策を展開していきます。

中心市街地の更なるにぎわいの創出や観光資源をいかした誘客の取り組み、子育て支援の充実、スポーツ振興など、まちの発展と豊かな市民生活を実現するための事業を盛り込んでいます。

平成26年度予算の概要

予算総額	3,497億円（対前年度比+2.4%）
うち一般会計予算額	1,900億円（対前年度比+1.8%）
基金（貯金）残高	153億円（26年度末）
市債（借金）残高	2,175億円（26年度末）
うち一般会計残高	1,320億円（26年度末）

「八王子ビジョン 2022」都市像の実現に向けて

平成 26 年度の主な取り組みを紹介します。（◎は新規事業、●は充実を図る事業）

都市像 1 みんなで担う公共と協働のまち

●町会・自治会活動支援 2億9,950万円

町会・自治会の集会施設、街路灯等への補助や、町会自治会連合会の備品提供事業を支援します。

●コミュニティ施設の管理・運営 5億19万円

地域コミュニティ活動の活性化のため、コミュニティ施設の管理・運営を行うとともに、市民センターに公衆無線LANのアクセスポイントを整備します。

〈その他の事業〉

●住民情報ネットワークシステムの運営…4億3,506万円・中核市推進…336万など

都市像 2 健康で笑顔あふれる、ふれあい、支えあいのまち

●健診・検診の推進 8億577万円

がん予防対策を進めるため、ピロリ菌感染検査を実施し、胃がんリスク検査の有効な手法を検証します。

●認知症高齢者の支援 1,234万円

認知症患者の家族が交流できる認知症家族サロンを設置し、高齢者が安心して暮らせる環境を整備します。

〈その他の事業〉◎高齢者計画・第6期介護保険事業計画策定…776万円 ◎障害者計画・障害福祉計画策定…500万円 など

都市像3 生き活きと子どもが育ち、学びが豊かな心を育むまち

●民間保育所施設の整備促進 21億5,679万円

待機児童を解消し、安全な保育環境を確保するため、民間保育所が行う施設整備などに助成をすることで、保育サービス定員を349名増やします。

●スポーツ・レクリエーションの推進 3,424万円

平成32年(2020年)の東京オリンピック・パラリンピックに向け、トップアスリートによるジュニア向けスポーツ教室を行うなど、スポーツ活動の支援を進めます。

〈その他の事業〉◎子育て支援メールマガジンの発行…100万円 ●放課後子ども教室…7,253万円 ◎特別支援教室の設置…120万円 など

都市像4 安心・快適で、地域の多様性を活かしたまち

●協働による公園づくり 354万円

住民の手づくりによる公園整備を支援し、地域の方に親しまれる公園づくりを推進します。

◎高尾地区都市計画方針の策定 597万円

高尾地区のにぎわいを創出するため、観光資源の立地状況や交通需要の実態把握を行い、都市計画方針を策定します。

〈その他の事業〉●災害時地域医療体制の整備…3,007万円 ●生活安全対策…6,202万円 ●耐震化促進…12億3,053万円 ●地区まちづくりの推進…3,312万円など

都市像5 魅力あふれる産業でにぎわう活力あるまち

●新たな観光資源の整備 8,560万円

滝山観光駐車場の整備や、観光協会などと協働で開催するイベントへの補助などを行い、観光産業をいかしたまちづくりを推進します。

●地域農業活性化の推進 115万円

地域農業の活性化のため、農地所有者と借り受け希望者をつなぐ農地バンク制度を開始します。

〈その他の事業〉●若年者の就業支援…1,182万円 ◎(仮称)MICE都市推進センター設立準備…750万円 ●企業立地の促進…3億9,683万円 ◎中心市街地の総合的な再生…3,293万円 ●中心市街地の活性化…1,094万円 など

都市像6 一人ひとりが育てる、人と自然が豊かにつながるまち

●みどりの管理 906万円

里山の整備や緑地の適正管理など、森林や里山のみどりの保全を進めます。

●環境負荷の低減 2,295万円

地球温暖化対策地域推進計画を改定するほか、温暖化防止センターによる講座を行います。

〈その他の事業〉●資源物の分別収集…11億9,598万円 ◎水循環計画改定…285万円 ●生活環境の保全…1,234万円 など

8. 開催案内ポスター

平成26年度

平成27年4月
東京初の中核市へ
八王子が変わります！

「市長と語る」

あなたが描く八王子の未来

「市長と語る」は、市民の皆さんの思いをまちづくりに活かすため、市民と市長が直接語り合う対話集会です。これからの八王子のまち、地域の活性化、住みやすいまち、など“活力ある魅力あふれるまち・八王子”の未来に向けた、あなたのアイデアを市長に直接ご提案ください。

お誘い合わせのうえ、お近くの会場へお越しください。

《開催日程》

開催日	会場	時間
5月17日(土)	八王子駅南口総合事務所	午後7時～8時30分 (全会場共通)
5月31日(土)	川口市民センター ※駐車場有り	
6月14日(土)	由井市民センター みなみ野分館	
6月28日(土)	南大沢市民センター	

※「中核市パネル展」
同時開催

※川口市民センター以外の会場は、併設駐車場がございません。お車の方は近隣の駐車場(有料)をご利用ください。

※発言を希望される方は、開催日の7日前までに 発言申込書の提出をお願いします。

※発言のお申し込みは、ホームページ (<http://www.city.hachioji.tokyo.jp/iken/3116/039560.html>)

または、FAX (620-7322) からできます。

※手話通訳・要約筆記があります。

【問い合わせ】八王子市 総合経営部 広聴課 電話：620-7411 (直通) FAX：620-7322

平成 26 年度「市長と語る」の記録

平成 26 年 9 月

八王子市 総合経営部 広聴課

電話 042(620)7411 (直通)

FAX 042(620)7322